



英知  
誠実  
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校

令和2年度 10月号

## ピンチをチャンスに！

校長 松本浩一

昔から、仕事やスポーツなどで、「ピンチはチャンス」という言葉をよく聞きます。コロナは、確かにピンチかもしれません。でも、こういう時だからこそ、「自分のすべきことは何だろう？」「自分にできることはどんなことか？」と考えてみましょう。そうです。みんなで『ピンチをチャンスに！』かえていきましょう。

「ピンチはチャンス」という言葉には、逆境のような状況を乗り越えることで、より自分を成長させるという意味があると思います。

緊急事態だからこそ「自分で考え、判断して、正しい行動をとること」「仲間と協力し、助け合って生活すること」が大切です。「ピンチをチャンスに」と前向きに捉え、困難を乗り越えることで、自立した大人へと成長してくれることを願っています。前向きに物事を考え、ピンチをチャンスととらえたとき、思考も行動も相乗効果を発揮して、自分を成長させてくれるはずです。

必ずしも自分一人でそのピンチを乗り越える必要はありません。辛い時は、周囲に助けを求めるのもピンチをチャンスにする一つの方法です。

いずれにしても、コツコツと一歩ずつ小さなピンチを乗り越えることこそが大切だといえます。



あのイチロー選手の名言があります。

『壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。』

### 旭中生のキラリ

下のようなメールが地域の方から教育委員会に届いたそうです。とても心が温まりました。旭中生、輝いています。

9月のある土曜日の午前中、尾張旭郵便局前の花壇で作業中、旭中の子が何人も挨拶をしてくれました。作業でちょっと疲れてきた時にも挨拶をしてくれて……。中学生の挨拶のおかげでその後の作業も頑張れました。

挨拶をしてくれた子たち、どうもありがとう！

# 全学年揃った体育大会

今年度、1～3年生が揃って実施できた行事は体育大会が初めてでした。全員が運動場に整列した姿を見た時、1学期から、競技内容や生徒会種目のルール決め等、感染症拡大予防対策を充分とり、安全に行うにはどうしたらいいか、職員だけでなく、生徒会でも何度も話し合いを重ねたこともあり、感慨深いものがありました。



体育大会当日はその苦勞へのご褒美ではないでしょうが、すがすがしい青空がひろがりました。全校でのEXダンス体操から、部活動対抗リレーと全員リレー、学級を2班に分けた大縄跳びの3種目で、例年と比べると時間は短縮されましたが、大変熱のこもった、素晴らしい体育大会となりました。



## 尾張旭市からのお知らせ

インフルエンザを予防しよう！

インフルエンザの季節が到来します。マスクの着用・手洗い・うがいなどを励行し、予防に努めましょう。

なお、尾張旭市では、今年度に限りインフルエンザ任意予防接種の費用の一部（1回につき2000円を上限）を助成します。詳細については、右のQRコードからご覧いただけます。

QRコード

